宮 城 県 の 経 済 情 勢

令　和　８　年　１０　月

財 務 省 東 北 財 務 局

調査方法の概略

◆調査期間

前回 8 年 7 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業 163 社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内約 130 社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。
県内約 130 社からの協力を得て状況を聴取。
対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和 8 年 9 月 11 日に公表した「法人企業景気予測調査(令和 8 年 7-9 月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは 9 月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項　　目	前回（8 年 7 月判断）	今回（8 年 10 月判断）	前回比較
総括判断	持ち直している	**持ち直している**	⇨

（注）8 年 10 月判断は、前回 8 年 7 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。生産活動は、電子部品・デバイスが緩やかに持ち直しつつあり、輸送機械、汎用・生産用・業務用機械が回復しつつあることから、持ち直している。雇用情勢は、有効求人倍率がおおむね横ばいとなっており、新規求人数が前年を下回っているものの、企業の人手不足感が引き続き高い状況にあることなどから、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項　　目	前回（8 年 7 月判断）	今回（8 年 10 月判断）	前回比較
個人消費	一部に弱さがみられるものの、持ち直している	**一部に弱さがみられるものの、持ち直している**	⇨
生産活動	持ち直しつつある	**持ち直している**	↗
雇用情勢	緩やかに持ち直している	**緩やかに持ち直している**	⇨
設備投資	8 年度は増加見込み	**8 年度は増加見込み**	⇨
企業収益	8 年度は減益見込み	**8 年度は増益見込み**	↗
企業の景況感	「下降」超幅が縮小	**「上昇」超に転じている**	↗
住宅建設	前年を下回っている	**前年を上回っている**	↗
公共事業	前年度を上回っている	**前年度を上回っている**	⇨

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されるものの、中東情勢の影響を注視する必要がある。また、金融資本市場の変動の影響などに注意する必要がある。

2. 各論

■　個人消費　「一部に弱さがみられるものの、持ち直している」

百貨店・スーパー販売は飲食料品等が堅調となっているものの、天候不順等により衣料品等が低調となっており、前年並みとなっている。コンビニエンスストア販売は天候不順等により飲料等が低調となっており、前年を下回っている。ドラッグストア販売は日用品等が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は天候不順等により季節商品等が低調となっており、前年を下回っている。家電大型専門店販売はパソコン等が低調となっており、前年を下回っている。乗用車販売は底堅い需要を背景に、前年を上回っている。旅行は国内旅行、海外旅行とも持ち直している。

（主なヒアリング結果）

- ➢　前年に比べ気温が低く、飲料等が低調に推移している。お盆や秋の連休には来店客数が増加したものの、節約志向を背景に購買点数は伸び悩み、売上げは微増にとどまっている。（スーパー）
- ➢　高額品には慎重な姿勢がみられる一方、催事におけるソフトクリーム等の手頃な価格帯の商品で消費を楽しむ動きがみられる。衣料品は、天候要因による出足の鈍さに加え、機能性を重視する消費者ニーズとのミスマッチも下押し要因となっている。（百貨店）
- ➢　商品価格上昇による買い控えが続いていることに加え、盛夏期に気温が低く推移する中、売上げに占める割合が高い飲料や、アイスクリームなどが伸び悩んでいる。（コンビニエンスストア）
- ➢　前年に比べ気温が低く、紫外線対策用品や制汗剤の動きは鈍いものの、他業態よりも日用品を安価に販売していることから、売上げは堅調に推移している。（ドラッグストア）
- ➢　扇風機やポータブルクーラーは、前年に比べ梅雨明けが遅れた影響により、動き出しが鈍く低調となっている。（ホームセンター）
- ➢　パソコンは、前年の一部 OS のサポート終了に伴う買い替え需要の反動がみられる。エアコンは、来年の省エネ基準改正を控えた春先までの需要の一部前倒しに加え、前年に比べ夏場の気温が低いため、低調となっている。（家電量販店）
- ➢　東北地方において自動車は必需品であることから、販売台数は底堅く推移している。また、納期の長期化は改善傾向にあるほか、人気車種の受注停止も解消されている。（自動車販売店）
- ➢　天候不順により客数が前年を下回るなど、一時的に需要の弱さがみられた一方、秋の連休期間の予約は好調に推移している。旅行時期を見極めながら計画する動きがみられ、宿泊予約は直前化する傾向にある。（宿泊）
- ➢　中東情勢の影響により新規の予約がなかった時期と比べ、国内旅行、海外旅行とも持ち直しているものの、宿泊費等の上昇による負担感が旅行需要を下押ししており、本格的な回復には至っていない。（旅行代理店）
- ➢　天候不順により衣料品の動き出しは鈍かったものの、夏休みや秋の連休の外出需要を取り込み、売上げは回復傾向にある。外食利用も底堅く推移しており、以前のようなレストランからフードコートへのシフトは目立っていない。（専門店）

■　生産活動　「持ち直している」

電子部品・デバイスは海外の自動車向けが一進一退の状況にあるものの、サーバー向けが好調であることなどから、緩やかに持ち直しつつある。輸送機械は国内向けを中心に回復しつつある。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおける需要を背景に回復しつつある。

- ➢　サーバー向けは、フル操業を継続しているものの、AI（人工知能）需要が旺盛であることから、生産が追い付いていない。（電子部品・デバイス）
- ➢　車載向けは、中国企業との競争などにより厳しい状況は続いているものの、一部の高品質な製品では引き合いが強まっている。（電子部品・デバイス）
- ➢　受注残を解消するための増産計画のとおり、フル操業を続けている。（輸送機械）
- ➢　世界的な AI（人工知能）需要の拡大を背景に受注が増加していることに加え、顧客からの納期前倒し要請があることから、順次操業度を引き上げている。（汎用・生産用・業務用機械）
- ➢　AI（人工知能）需要の拡大を背景に半導体関連の受注が増加していることから、生産体制の強化により、増産していく方針である。（鉄鋼）
- ➢　中東情勢の影響による原材料の調達難は解消されている一方、仕入価格は上昇している。取引先と価格転嫁の交渉を進めているものの、収益面では厳しい状況が続いている。（その他製造）

■　雇用情勢　「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率は、おおむね横ばいとなっている。新規求人数は、前年を下回っているものの、法人企業景気予測調査の従業員数判断 BSI は「不足気味」超となっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。

- ➢　民間求人媒体や自社ホームページを活用した採用活動のほか、採用業務を本社へ一元化するなど、企業における採用手法が多様化している。（公的機関）
- ➢　受注増加を背景に生産ラインの強化を進めており、民間職業紹介の活用により中途採用や外国人材の受入れを行っているが、依然として人手不足は解消されていない。（電子部品・デバイス）
- ➢　前年と比較して、就業を継続しながらより良い労働条件や賃金を求めて転職先を探す人からの相談が増えている。（職業紹介・労働者派遣）

■ 設備投資　　「8 年度は増加見込み」（全産業）「法人企業景気予測調査」8 年 7-9 月期

○ 製造業は、増加見込みとなっている。

○ 非製造業は、増加見込みとなっている。

■ 企業収益　　「8 年度は増益見込み」（全産業）「法人企業景気予測調査」8 年 7-9 月期

○ 製造業は、増益見込みとなっている。

○ 非製造業は、減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感　「『上昇』超に転じている」（全産業）「法人企業景気予測調査」8 年 7-9 月期

○ 現状（8 年 7～9 月期）は、「上昇」超に転じている。先行きは、「下降」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設　　「前年を上回っている」

○ 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲いずれも前年を上回っている。

■ 公共事業　　「前年度を上回っている」

○ 前払金保証請負金額は、市町村、独立行政法人等などで前年度を上回っており、全体でも前年度を上回っている。

■ 消費者物価　　「前年を上回っている」

■ 金融　　「貸出金残高は、前年を上回っている」

■ 企業倒産　　「件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている」

資 料 編（宮城県）

目　　次

1. 個 人 消 費 …… 1

2. 生 産 活 動 …… 4

3. 雇 用 情 勢 …… 5

4. 設 備 投 資 …… 6

5. 企 業 収 益 …… 6

6. 企業の景況感 …… 7

7. 住 宅 建 設 …… 7

8. 公 共 事 業 …… 8

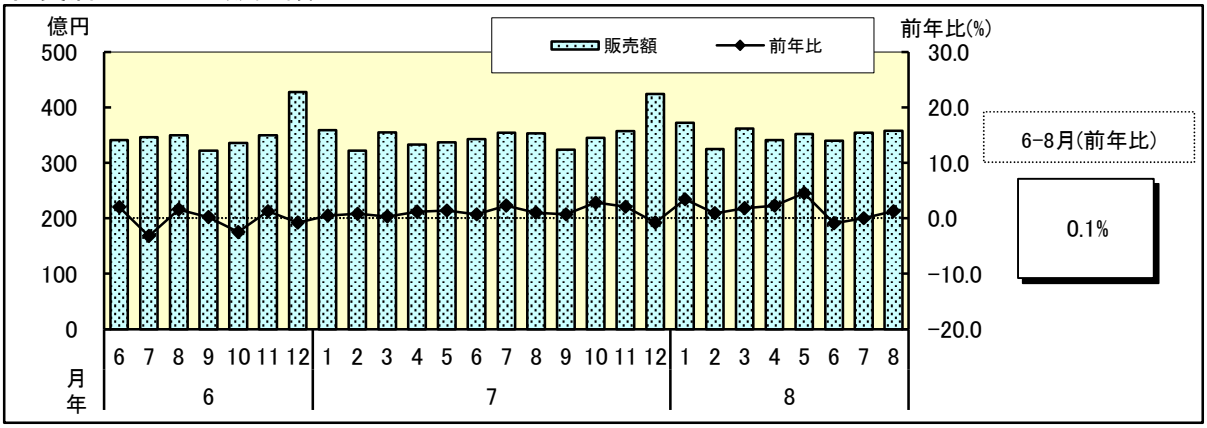
9. 消 費 者 物 価 …… 8

10. 金　　融 …… 9

11. 企 業 倒 産 …… 9

1.個人消費　　…　　一部に弱さがみられるものの、持ち直している

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北（前年比%）	宮城（前年比%）
7年	0.9	1.0
7. 7-9	1.5	1.4
10-12	1.5	1.2
8. 1-3	1.2	2.1
4-6	1.1	2.0
8. 4	1.2	2.3
5	3.9	4.5
6	▲ 1.9	▲ 0.9
7	▲ 0.9	0.0
8	0.6	1.3

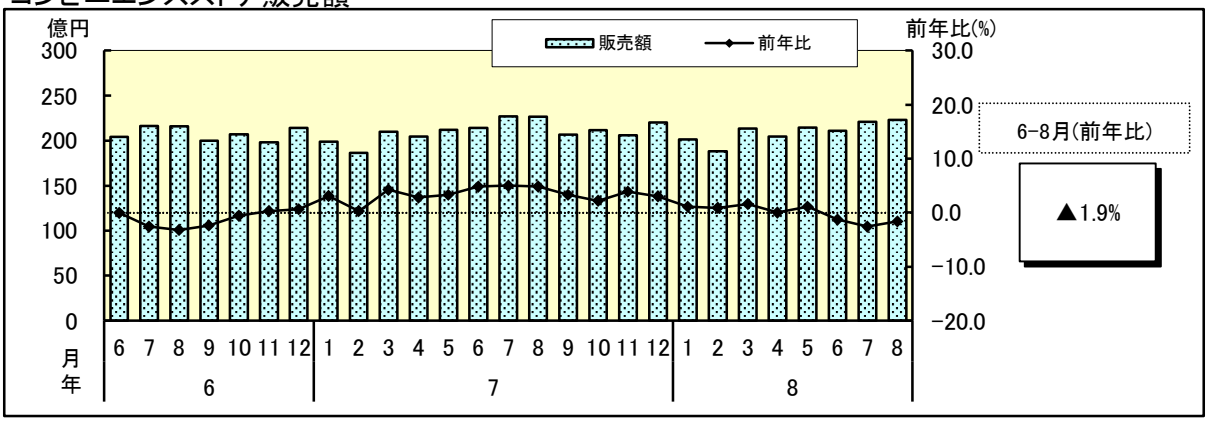
品目別販売額

区分	衣料品（前年比%）	身の回り品（前年比%）	飲食料品（前年比%）	その他の商品（前年比%）
8. 4	▲ 5.5	1.7	2.7	2.0
5	1.2	8.8	3.1	12.9
6	▲11.7	0.2	0.4	▲ 2.1
7	▲ 4.0	▲ 2.4	▲ 0.2	5.1
8	▲ 6.1	7.9	1.4	1.5

(注)1.品目別販売額の8年8月は速報値
2.7年分は年間補正後

〔経済産業省、東北経済産業局〕

コンビニエンスストア販売額



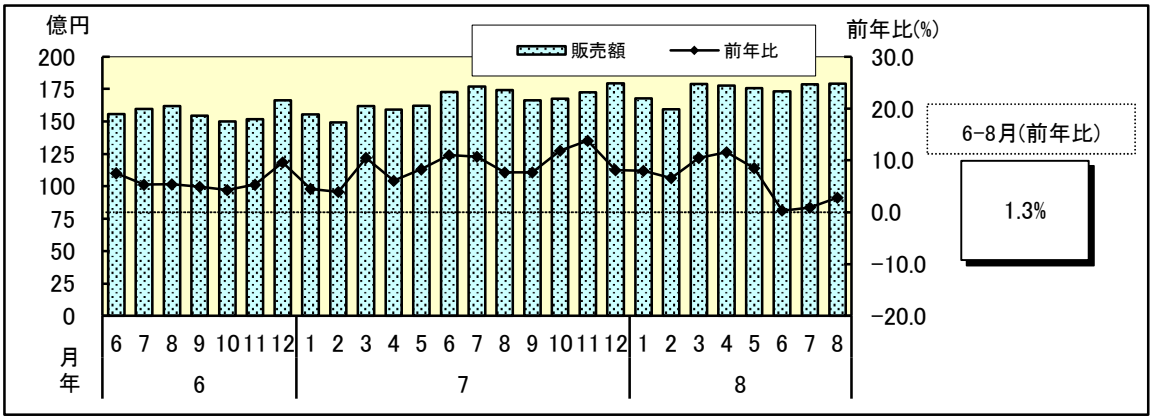
全店舗ベース

区分	東北（前年比%）	宮城（前年比%）
7年	2.5	3.4
7. 7-9	3.4	4.4
10-12	2.0	3.0
8. 1-3	1.4	1.2
4-6	0.4	▲ 0.1
8. 4	0.5	0.0
5	1.6	1.1
6	▲ 0.8	▲ 1.3
7	▲ 1.9	▲ 2.6
8	▲ 0.7	▲ 1.6

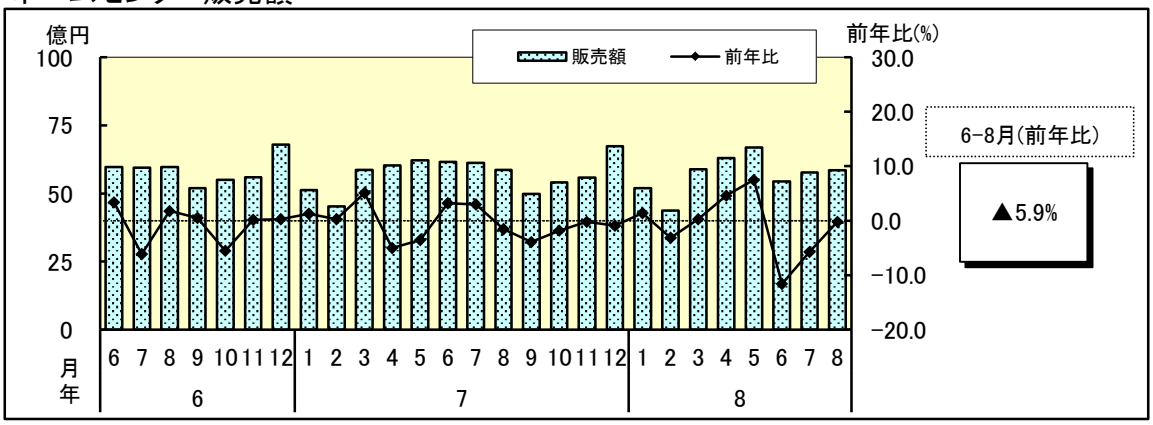
(注)7年分は年間補正後

〔経済産業省〕

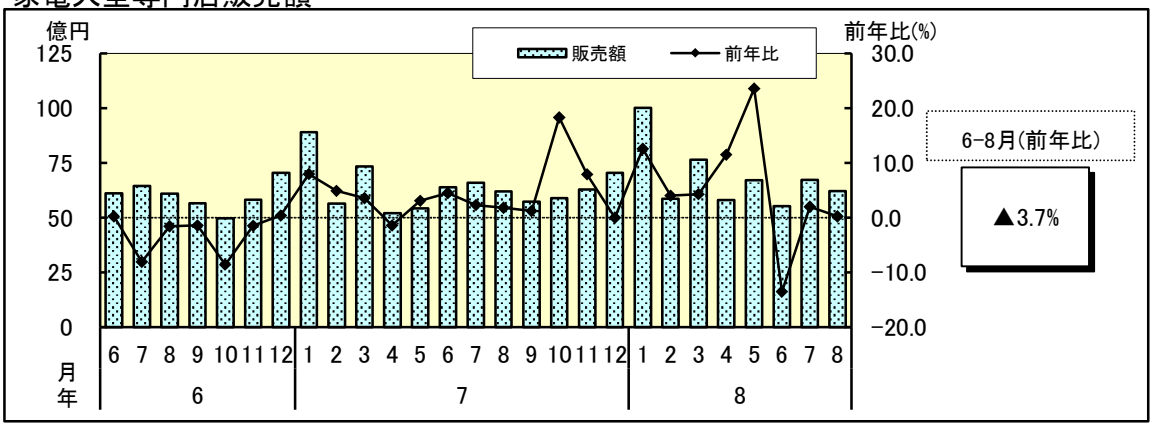
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース

ドラッグストア

区分	東北（前年比%）	宮城（前年比%）
7年	5.8	8.7
7. 7-9	5.5	8.7
10-12	7.1	11.1
8. 1-3	6.4	8.4
4-6	5.6	6.6
8. 4	8.7	11.6
5	8.0	8.5
6	0.5	0.3
7	1.4	0.9
8	3.9	2.8

ホームセンター

区分	東北（前年比%）	宮城（前年比%）
7年	▲ 0.0	▲ 0.4
7. 7-9	0.8	▲ 0.7
10-12	▲ 0.0	▲ 0.9
8. 1-3	2.0	▲ 0.3
4-6	0.6	0.2
8. 4	4.9	4.6
5	5.8	7.5
6	▲ 9.3	▲11.6
7	▲ 6.2	▲ 5.7
8	0.1	▲ 0.2

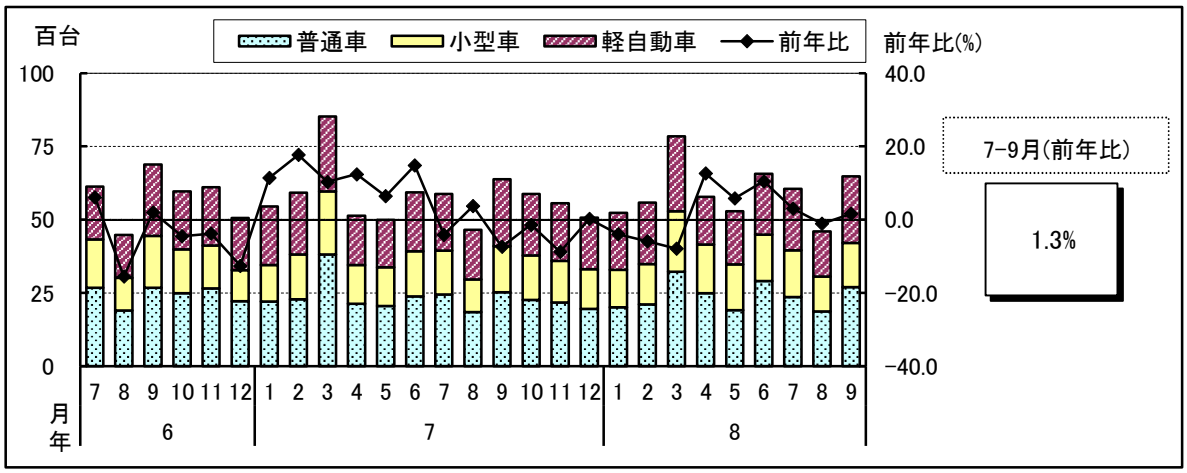
家電大型専門店

区分	東北（前年比%）	宮城（前年比%）
7年	2.4	4.4
7. 7-9	1.0	1.8
10-12	5.2	7.7
8. 1-3	6.1	7.6
4-6	7.3	6.0
8. 4	10.1	11.5
5	28.1	23.6
6	▲12.6	▲13.5
7	0.0	2.0
8	▲ 0.7	0.2

(注)7年分は年間補正後

〔経済産業省〕

乗用車新車登録･届出台数

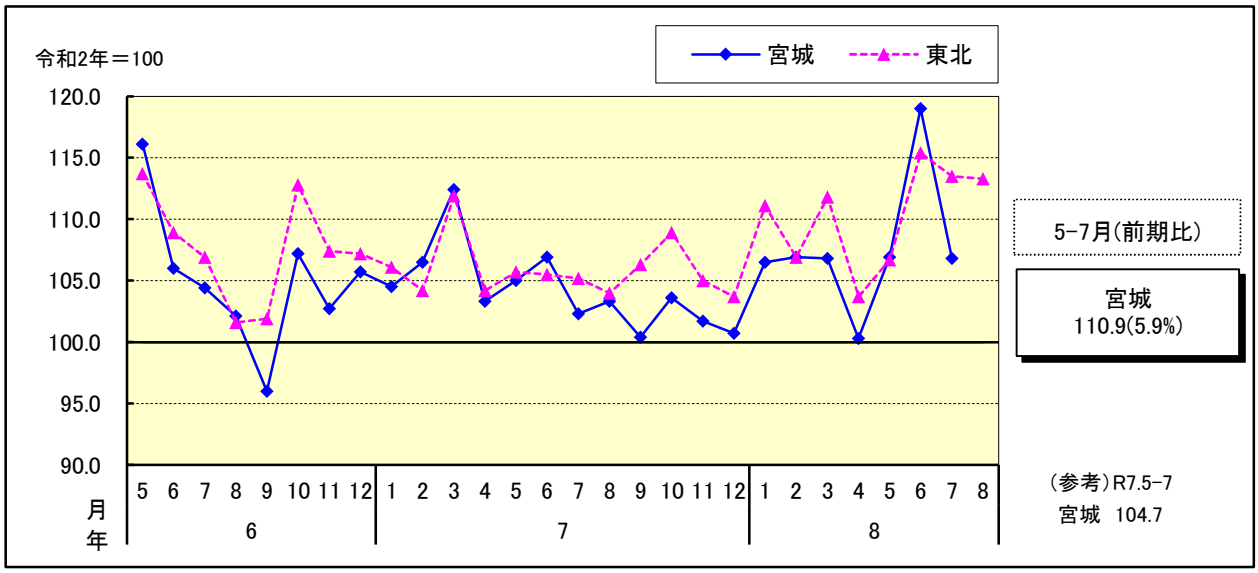


区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	普通	小型	軽
7年	2.3	4.0	▲ 3.1	9.3	9.6
7.10-12	▲ 4.2	▲ 3.6	▲13.2	7.0	1.4
8. 1-3	▲ 6.8	▲ 6.2	▲11.8	▲ 4.2	▲ 0.8
4-6	7.6	9.7	11.4	14.7	3.7
7-9	1.5	1.3	1.8	2.0	0.4
8. 5	1.8	5.8	▲ 6.9	18.1	11.9
6	10.2	10.5	22.4	2.5	2.8
7	5.9	3.0	▲ 3.5	6.3	8.6
8	1.3	▲ 1.1	1.3	6.0	▲ 8.4
9	▲ 2.5	1.6	7.3	▲ 5.0	0.0

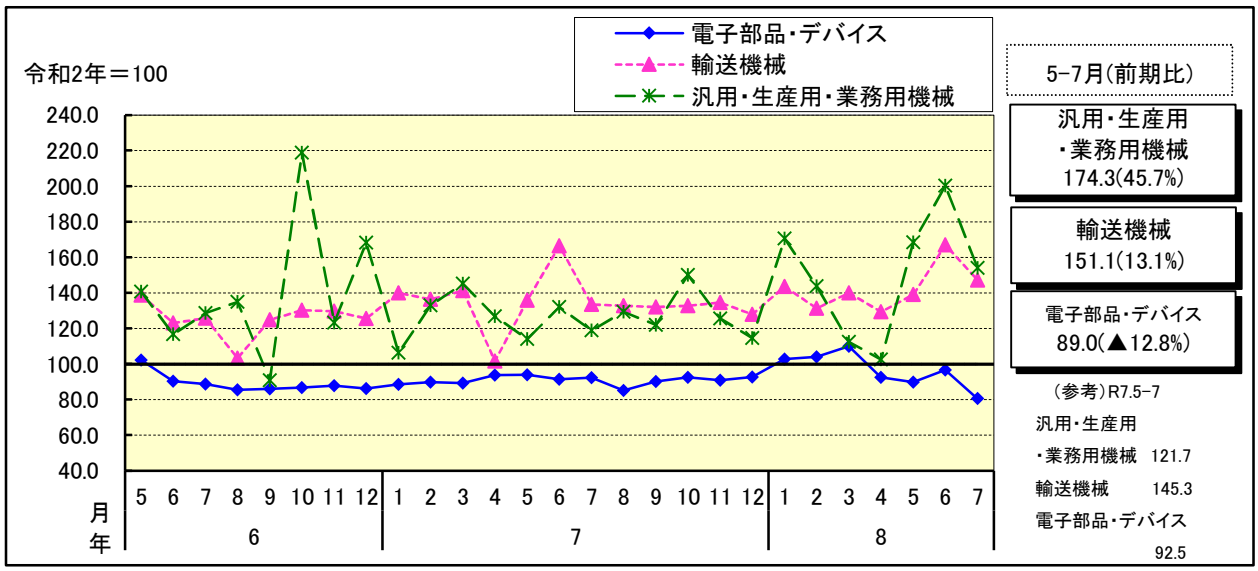
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

2.生産活動　…　持ち直している

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



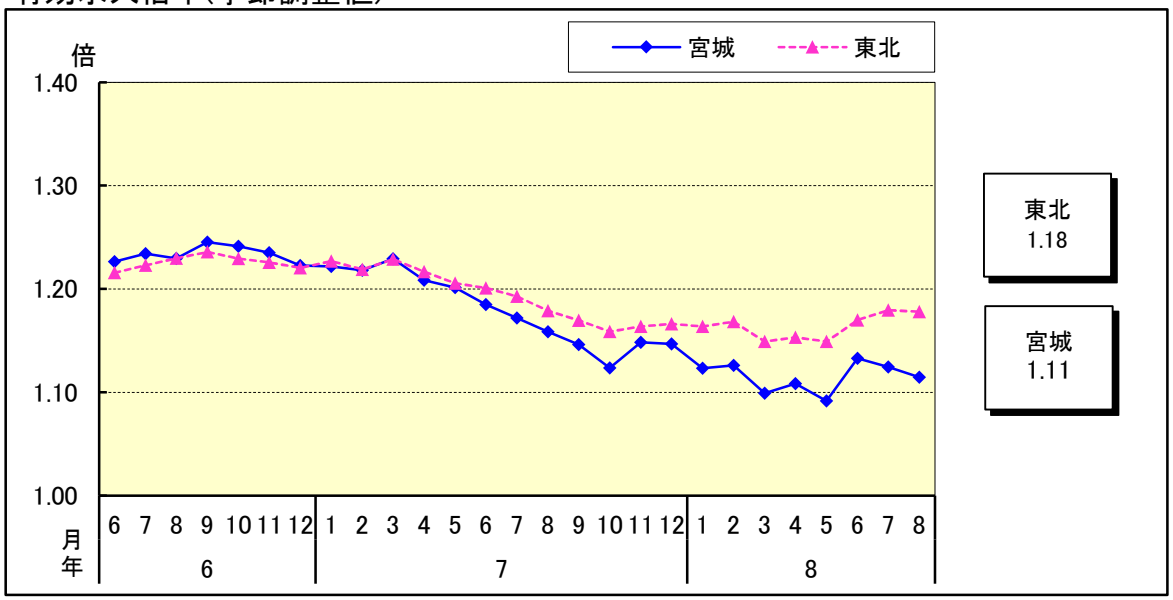
区分	東北〔令和2年＝100〕			宮城〔令和2年＝100〕			電子部品・デバイス(Wt.1,461.2)			輸送機械(Wt.1,121.8)			汎用・生産用・業務用機械(Wt.1,015.8)		
		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%
7年	106.0		▲ 1.2	104.0		▲ 1.0	90.8		2.5	134.1		7.7	127.1		1.0
7. 7-9	105.2	0.1	1.2	102.0	▲ 2.9	0.3	89.1	▲ 4.2		132.8	▲ 1.4		123.4	▲ 0.7	
10-12	105.9	0.7	▲ 2.7	102.0	0.0	▲ 3.9	92.0	3.3		131.8	▲ 0.8		130.1	5.4	
8. 1-3	109.9	3.8	2.4	106.7	4.6	▲ 1.1	105.6	14.8		138.3	4.9		142.2	9.3	
4-6	108.6	▲ 1.2	3.1	108.7	1.9	2.8	92.9	▲12.0		145.2	5.0		157.1	10.5	
8. 4	103.7	▲ 7.2	▲ 0.5	100.3	▲ 6.1	▲ 2.9	92.4	▲16.0	▲ 1.6	129.4	▲ 7.6	27.2	102.6	▲ 8.8	▲19.1
5	106.7	2.9	▲ 1.9	106.9	6.6	▲ 2.3	89.8	▲ 2.8	▲ 8.0	139.1	7.5	▲ 0.5	168.5	64.2	28.9
6	115.4	8.2	11.2	119.0	11.3	13.2	96.6	7.6	7.7	167.0	20.1	3.2	200.2	18.8	58.0
7	113.5	▲ 1.6	7.9	106.8	▲10.3	4.4	80.5	▲16.7	▲12.7	147.2	▲11.9	10.3	154.1	▲23.0	29.6
8	113.3	▲ 0.2	8.9												

(注)1.前年比は原指数、東北の8年8月、宮城の8年7月は速報値
2.7年分は年間補正後

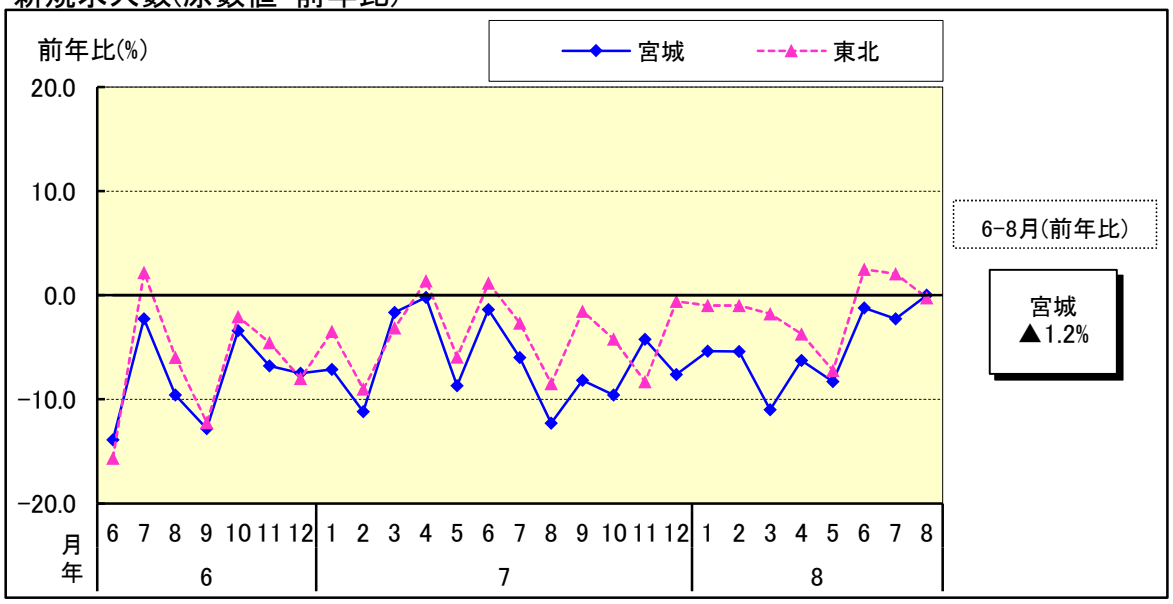
〔東北経済産業局、宮城県〕

3.雇用情勢　…　緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



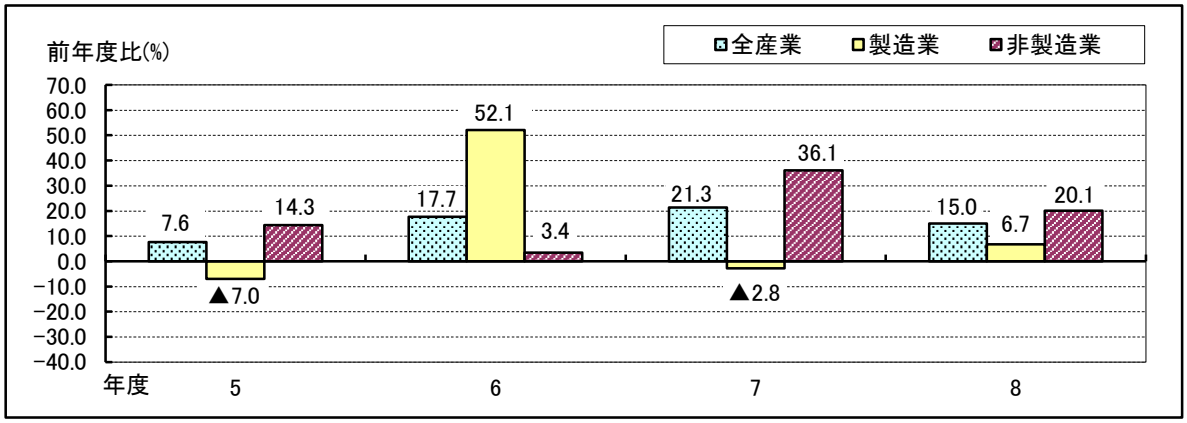
区分	有効求人倍率(季調値)				新規求人数		新規求職者数
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	(前年比%)
7年	1.19	1.18	42,800	36,297	▲ 3.8	▲ 6.6	▲ 4.2
7. 7-9	1.18	1.16	42,189	36,408	▲ 4.2	▲ 8.8	▲ 3.3
10-12	1.16	1.14	41,269	36,216	▲ 4.4	▲ 7.3	▲ 6.4
8. 1-3	1.16	1.12	40,800	36,561	▲ 1.2	▲ 7.3	▲ 1.5
4-6	1.16	1.11	40,541	36,499	▲ 2.8	▲ 5.3	▲ 2.1
8. 4	1.15	1.11	40,533	36,573	▲ 3.7	▲ 6.3	▲ 0.9
5	1.15	1.09	40,095	36,730	▲ 7.2	▲ 8.3	▲ 8.7
6	1.17	1.13	40,996	36,193	2.5	▲ 1.2	3.5
7	1.18	1.12	41,339	36,770	2.1	▲ 2.3	3.1
8	1.18	1.11	41,348	37,106	▲ 0.3	0.0	1.6

(注)1.新規求人数・新規求職者数は原数値
2.7年12月以前の季節調整値は改定値

〔厚生労働省〕

4.設備投資 … 8年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
8 年 度	(17.5)	6.7	(17.1)	20.1	(17.2)	15.0

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く
2.( )書きは前回調査結果
3.グラフについて、5-7年度は当該年度の1-3月期調査結果で、8年度は見込み

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(8年7-9月期調査)」〕

5.企業収益 … 8年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
8 年 度	(3.5)	19.5	(▲ 6.5)	▲ 3.4	(▲ 1.6)	7.7

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数
2.( )書きは前回調査結果

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(8年7-9月期調査)」〕

6.企業の景況感 … 「上昇」超に転じている

景況判断BSI【原数値】

（前期比「上昇」-「下降」社数構成比）　　（単位:%ポイント）

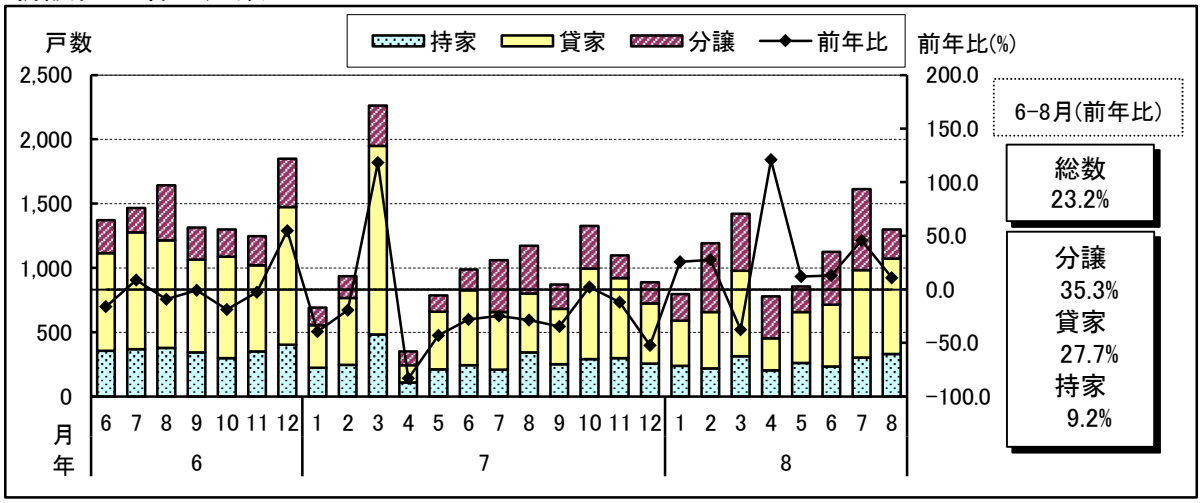
区分		8年4～6月（8年4～6月期調査）	8年7～9月 現状判断	8年10～12月 見通し	9年1～3月 見通し
全産業		（ ▲ 1.9 ）	（ ▲ 2.5 ） 0.6	（ ▲ 2.5 ） ▲ 1.8	▲ 7.4
業種別	製造業	（ 8.3 ）	（ 13.9 ） 17.1	（ 11.1 ） ▲ 5.7	▲ 5.7
業種別	非製造業	（ ▲ 4.8 ）	（ ▲ 7.1 ） ▲ 3.9	（ ▲ 6.3 ） ▲ 0.8	▲ 7.8

（注）（　）書きは前回調査結果

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(8年7-9月期調査)」〕

7.住宅建設 … 前年を上回っている

新設住宅着工戸数

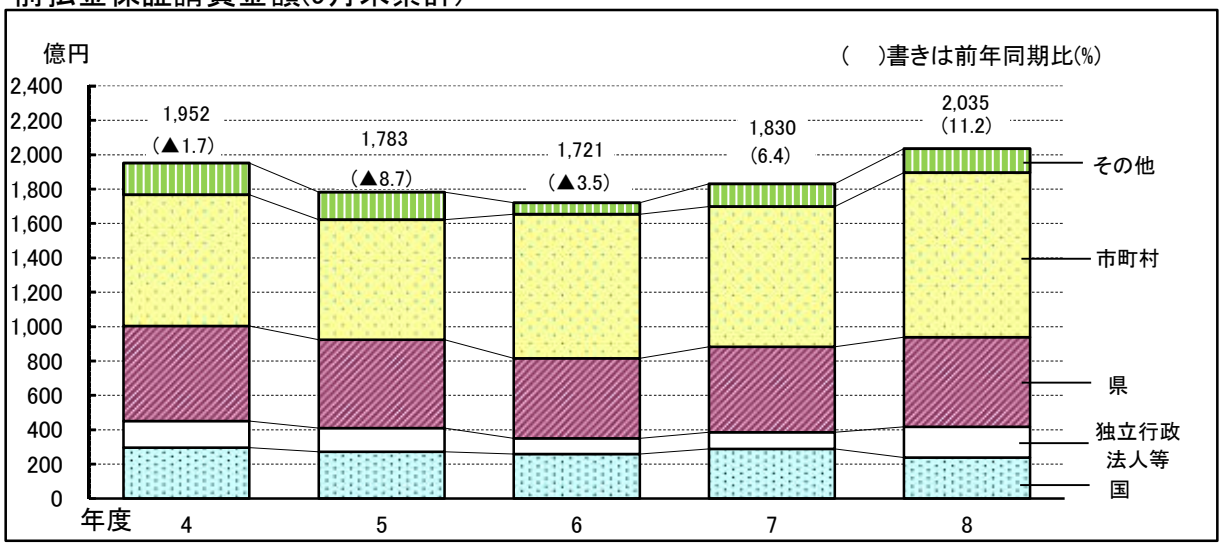


区分	東北（前年比%）	宮城（前年比%）	持家	貸家	分譲
7年	▲19.0	▲26.7	▲17.6	▲27.9	▲33.6
7. 7-9	▲24.0	▲29.1	▲26.5	▲45.7	11.1
10-12	▲12.5	▲24.9	▲19.9	▲28.9	▲17.3
8. 1-3	▲19.4	▲10.8	▲19.3	▲37.2	90.7
4-6	24.3	30.4	24.0	▲ 3.5	136.6
8. 4	33.4	121.0	86.2	85.2	207.5
5	18.8	11.9	24.3	▲12.0	58.3
6	21.7	12.9	▲ 4.1	▲17.5	151.5
7	17.1	45.8	45.5	51.6	56.5
8	▲ 0.2	10.7	▲ 3.5	61.9	▲38.8

〔国土交通省〕

8.公共事業　…　前年度を上回っている

前払金保証請負金額(9月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	8年4月	5月	6月	7月	8月	9月
前年同月比%	4.6	▲ 27.8	34.8	▲ 4.8	7.8	56.4

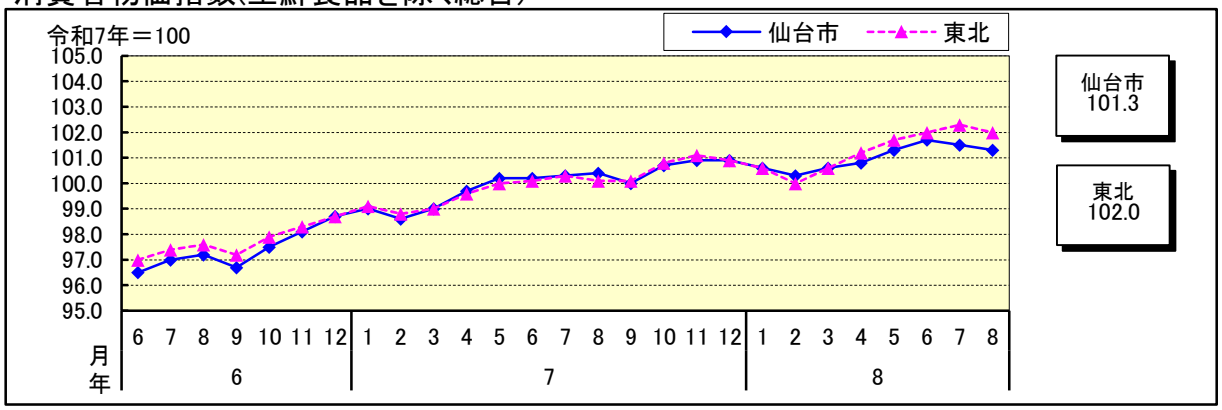
(参考:年度末累計)

年度	4年度	5年度	6年度	7年度
前年度比%	▲ 12.4	▲ 3.5	▲ 4.7	18.0

〔東日本建設業保証㈱ほか〕

9.消費者物価　…　前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



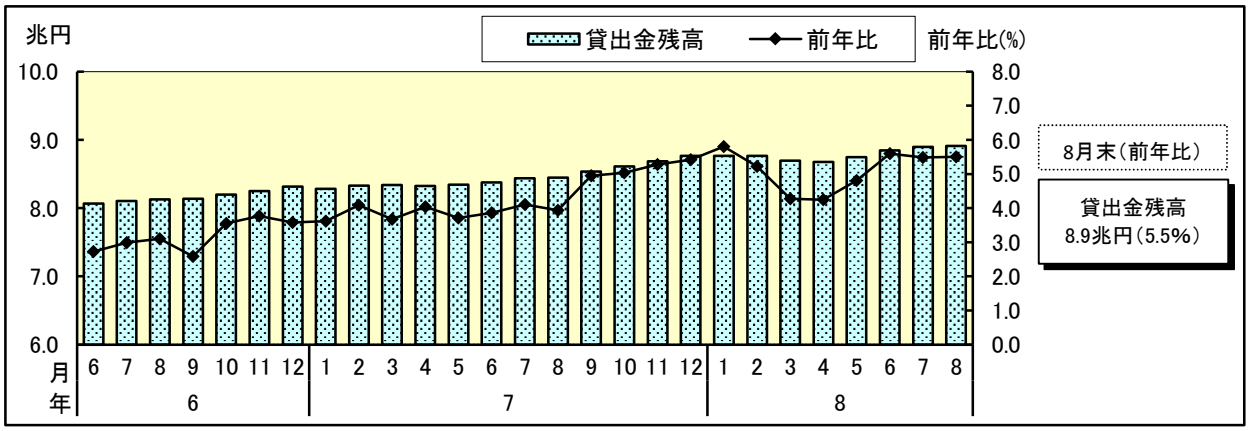
区　分	生鮮食品を除く総合〔令和7年＝100〕					
	東　北			仙　台　市		
	指　数	前月比%	前年比%	指　数	前月比%	前年比%
7年	100.0		3.1	100.0		3.4
7. 7-9	100.2	0.3	2.9	100.2	0.2	3.3
10-12	100.9	0.7	2.6	100.8	0.6	2.8
8. 1-3	100.4	▲ 0.5	1.4	100.5	▲ 0.3	1.6
4-6	101.6	1.2	1.7	101.3	0.8	1.3
8. 4	101.2	0.6	1.6	100.8	0.2	1.1
5	101.7	0.5	1.7	101.3	0.4	1.1
6	102.0	0.2	1.9	101.7	0.4	1.5
7	102.3	0.3	2.0	101.5	▲ 0.2	1.2
8	102.0	▲ 0.3	1.9	101.3	▲ 0.2	0.9

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

〔総務省〕

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



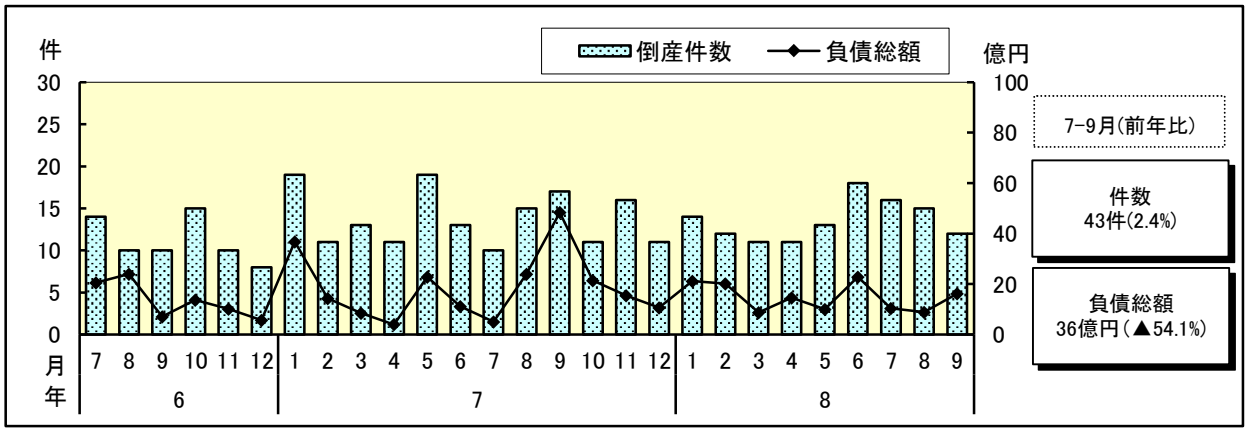
区分	国内銀行	
	東北	宮城
	前年比%	前年比%
7. 11	3.0	5.3
12	3.0	5.4
8. 1	3.1	5.8
2	3.2	5.2
3	2.6	4.3
4	2.5	4.2
5	2.6	4.8
6	2.9	5.6
7	3.0	5.5
8	2.9	5.5

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

〔日本銀行〕

11.企業倒産 … 件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数			負債総額		
	東北	宮城		東北	宮城	
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%
7年	2.6	166	3.1	▲ 5.9	22,250	▲ 3.9
7.10-12	▲ 2.9	38	15.2	▲42.3	4,746	60.5
8. 1-3	▲14.1	37	▲14.0	113.2	5,007	▲16.0
4-6	▲27.0	42	▲ 2.3	▲41.4	4,733	24.6
7-9	7.4	43	2.4	▲12.3	3,552	▲54.1
8. 5	▲47.8	13	▲31.6	▲61.3	998	▲56.3
6	6.8	18	38.5	44.7	2,284	103.9
7	33.3	16	60.0	▲36.4	1,035	105.0
8	0.0	15	0.0	93.3	890	▲62.8
9	▲12.0	12	▲29.4	▲39.9	1,627	▲66.4

〔㈱東京商工リサーチ〕